

# 日本のユネスコ加盟70周年記念イベント

資料 2 - 1

2021年12月2日現在

開催月 (開始月)	日程	事業名	主催団体	開催場所	概要
6月	6月20日(日)	高校模擬国連国際大会への第15回日本代表団派遣支援事業	ユネスコ・アジア文化センター (ACCU)/グローバル・クラスルーム日本委員会 (JCGC)	ユネスコ・アジア文化センター (ACCU) (オンラインにて配信)	平和で持続可能な社会の実現のため、全国の高校生に対し、国連会議のシミュレーションである模擬国連活動を通して、世界のあらゆる課題について学ぶための教育の機会を提供し、国際社会や地域社会に主体的に貢献できる人材を育成することを目的として、高校模擬国連推進事業を実施している。 第14回全日本高校模擬国連大会で選抜された8組16名の高校生をはじめとする派遣団は、2021年5月に高校模擬国連国際大会Global Classrooms International Model United Nations High School Conference (GCIMUN) にオンライン参加参加し、その成果を受けての報告会を実施する。
6月	6月12日(土)～13日(日)	異文化間教育学会第42回大会・日本国際理解教育学会第30回研究大会合同大会	玉川大学ユネスコクラブ	オンライン	ユネスコの教育事業と深いつながりのある異文化間教育学会と日本国際理解教育学会が協力して合同大会を開催する。SDGs目標達成という人類社会の優先課題に向け、ユネスコ本部の斎藤珠里氏(ユネスコスクール国際コーディネーター)を基調講演にお迎えし、異文化間教育と国際理解教育に求められる役割と展望について共同討議する。今後に向けたユネスコとの具体的な連携可能性についても検討する。
6月～9月	6月下旬～9月末	日本のユネスコ加盟70周年記念展示	文部科学省・日本ユネスコ国内委員会	文部科学省2F	日本のユネスコ加盟70周年を記念し、ユネスコ活動についての紹介パネルの展示を実施する。
7月～11月	7月～11月末日	絵で伝えよう わたしの町のたからもの絵画展	三田ユネスコ協会 (兵庫県)	三田市市内公共施設	市内児童生徒から「わたしの町のたからもの絵画」を応募いただき町の文化と自然を大切する心を育む機会を作るとともに作品を展示して広く市民に伝える。 小中学校を通じて募集。11月に優秀作品の展示及び表彰式を実施する。
7月～12月	7月～12月	「2000人プロジェクト」キックオフイベントー2020年代のユネスコ運動を創るためのオンライン・プレスト会議ー	東京都ユネスコ連絡協議会(東京都)	オンライン開催 (zoom)	東京都ユネスコ連絡協議会では、ユネスコ活動の理念に共感する仲間を現在の約1100人から2000人に増やし、平和の文化を次世代へつなぐために、新たな組織拡充のプロジェクトとして「2000人プロジェクト」を始動する。そのキックオフイベントとして、加盟70周年を迎えるユネスコの理念、民間ユネスコ運動の歴史への理解を深めるとともに、2020年代のユネスコ運動を創るためのブレインストーミングを行い、そこで生まれたアイデアから新しい活動を作り出していく。 参加費無料、誰でも参加可とし、ユネスコ会員に限らず広く参加を募り、世代を超えた意見交換を通じて、ユネスコの理念に共感し主体的に活動に参画する仲間の輪を広げる。
7月	7月2日(加盟日)	日本のユネスコ加盟70周年記念メッセージの発信	文部科学省・日本ユネスコ国内委員会	オンライン(予定)	日本ユネスコ国内委員会会長、日本ユネスコ協会連盟、ユネスコ・アジア文化センター (ACCU) によるメッセージや加盟当時の映像等を配信
7月	7月10日(土) ※2回目10月頃予定	ユネスコみらいミーティング	岩国ユネスコ協会	オンライン開催 (zoom)	高校生や若者を対象に、ユネスコ活動を知り魅力を探るとともに、語り合い・学びあいを通して仲間との協力や広い視野で考える力を育み、平和な未来のためにできることを考える。
7月	7月10日(土)	民間ユネスコ運動の日	仙台ユネスコ協会 (宮城県)	仙台福祉プラザ「ふれあいホール」	民間ユネスコ運動の発祥の地、仙台ユネスコ協力会の設立日が1947年7月19日であることから毎年、その日を念頭に記念事業を開催している。 「誰も置き去りにしない」という考えの下に、親しみの持てる民間ユネスコ活動を行い、今回は東日本大震災から10年目を迎え、キーワードは「防災」とし阿部清人氏より防災サイエンスショーの講演をしていただく。
7月	7月28日(水)	令和3年度第1回ユネスコ未来共創ダイアログ(旧リレートーク)	文部科学省・SDGsプラットフォーム	オンライン	世界や地域の課題解決に資するユネスコ活動の活性化に向けて、ユネスコ活動に関心や実績を持つ関係者と、SDGsの実現に向けた取組を進める多様な人々・団体との連携協働によるリレートークを開催する。この取組は、国内のユネスコ活動のパートナーシップのネットワークを広げることを目指す、文部科学省の「ユネスコ未来共創プラットフォーム」事業の一環として実施する。
7月	7月30日(土)	2021年度第1回広島SDGsコンソーシアム研修会	広島SDGsコンソーシアム	オンライン開催 (zoom)	SDGsやESDに関心のある学生、教員、一般の方を対象とするオンライン研修会。第1部は、前OECD(経済協力開発機構)教育スキル局アナリストであり、文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課の教育制度改革室長の白井俊氏、一般社団法人こたえのない学校代表理事の藤原さと氏による講演。第2部は、静岡サレジオ小学校、広島大学附属高等学校とユネスコ班によるSDGsに関する取り組みの実践を発表。
7月	①7月31日(土) ※②は9月～12月頃	水辺の空間と生き物	堺ユネスコ協会 (大阪府)	大阪府堺市南区	水辺空間の地理的、歴史的な勉強と堺自然ふれあいの森の勉強、水辺空間を住処とする多くの生き物を観察し、我が町「堺」を再認識するとともに、SDGsの普及を行う。
8月～12月	8月1日(日)～12月31日(金)	2021年度久留米ユネスコ協会主催子ども絵画展広報活動	久留米ユネスコ協会 (福岡県)	久留米市内	入賞者及び保護者、学校案内、絵画展時PR活動、表彰式SDGs啓発などの機械を通じて、広く市民に意義を知らせるため。
8月	8月1日(日)～7日(土)	民間ユネスコ運動の日記念事業	成田ユネスコ協会 (千葉県)	成田市内民間ショッピングセンター内	民間ユネスコ運動の日をとらえて、ユネスコの理念や活動を広く一般市民に知っていただくため、「ユネスコ活動」「SDGs」「世界遺産」「ユネスコスクール」など、ユネスコに関する啓発展示を行う。
8月	8月4日(水)	「平和の民話語り」と「平和の鐘・コロナ退散の鐘を鳴らす運動」	佐野ユネスコ協会 (栃木県)	佐野市東児童館	この事業を通し平和の大切さを次の世代に伝え、子供たちと共に世界平和並びに平穏な社会を願っていきます。

開催月 (開始月)	日程	事業名	主催団体	開催場所	概要
8月	8月5日(木)	BRIDGE Across Asia Conference -Build Relationship among International Diversities for next Generations Model United Nations Asia Conference- 高校模擬国連大会を通じたアジア5か国での学び合 い：アジア太平洋青少年相互理解推進プログラム	ユネスコ・アジア文化セ ンター (ACCU)	JICA地球ひろば国際会議場	COVID-19感染拡大に伴い、国内外問わず数多くのグローバルプログラムや国際交流事業が中止および延期という状況に陥っており、高校生に国際社会に触れる機会が大幅に低下している。 そこで、新たにアジア太平洋高校模擬国連大会をオンラインで実施開催することを計画している。アジア太平洋の4か国の生徒とペアを組み、国・地域の垣根を越えた学びあいと交流を通して、多様性に富んだ社会で活躍できる次世代の人材の発掘と育成に貢献していきたい。8月5日は、開会式及び交流会を実施。
8月	8月15日(日)	第22回 平和の鐘を鳴らそう	長浜ユネスコ協会 (滋賀県)	真宗大谷派(東本願寺)長 浜別院 大通寺	鐘の音に「平和への祈りとコロナ収束への願い」を託し、一人ひとりの平和のメッセージを地域社会、そして世界へ広げる。
8月	8月15日(日)	8月15日 平和の鐘をつきましょう	和歌山ユネスコ協会 (和歌山県)	岡山時鐘堂	和歌山ユネスコ協会では、平和の誓い「平和の鐘打鐘会」を開催します。戦没者の冥福を祈って1分間の黙とうを捧げた後、世界平和を祈念して鐘をつきます。
8月	8月19日(木)	こども霞が関見学デーにおける日本ユネスコ国内委 員会広報大使によるトークイベント	文部科学省	オンライン	こども霞が関見学デーのプログラムにおいて、ユネスコ活動についての理解を深めてもらうため、日本ユネスコ国内委員会広報大使によるトークイベントを実施する。
8月	8月22日(日)	Voice of Youth Empowerment 2021 ～地球の未来は、キミが変える～ SDGs Agora (公開セミナー)	ユネスコ・アジア文化セ ンター (ACCU)・株式会 社フジテレビジョン	フジテレビ本社マルチシア ター及びオンライン配信	ACCU創立50周年記念事業として、青少年の国際交流・グローバルリーダー育成事業の一環として、国連グローバル・コンパクト、SDGsメディア・コンパクトへも署名する株式会社フジテレビジョンと協働し、10代を中心とした若者たちを対象とした次世代育成プログラムを実施する。 残り10年となったSDGs達成とその先の未来を見据えて、若者の声を世界へ発信するプラットフォームを立上げ、SDGsをテーマに学際的専門家やSDGsに関心の高いタレント等をゲスト講師に迎え、持続可能な社会の在り方をともに考え、若者の社会参画の意義付け、励ましを共有する。 6月～8月：参加者募集。8月22日：公開セミナー。10月10日：参加者対象事前ワークショップ。11月21日：プレゼンテーション。
8月	8月30日(月)	令和3年度第2回ユネスコ未来共創ダイアログ(旧 リレートーク)	文部科学省・SDGsプラッ トフォーム	オンライン	世界や地域の課題解決に資するユネスコ活動の活性化に向けて、ユネスコ活動に関心や実績を持つ関係者と、SDGsの実現に向けた取組等を進める多様な人々・団体との連携協働によるリレートークを開催する。 ◆テーマ：国際平和のため、私たちは世代や立場を超えた協働で何ができるか ユネスコの設立目的でもある「国際平和」。私たちはそれぞれの立場で、また一人の人間として、協働しながら何ができるのかについて、世代と立場を超え登壇者が真摯に対話を行う。
9月～10月	9月～10月	SDGsスクール2021	一般社団法人新宿ユネス コ協会	新宿区立消費生活センター 分館3階会議室	2030年までの持続可能な達成目標SDGsの理解を深め、持続可能な社会の担い手を育成するために講座を開講する。
9月～11月	9月(予定)～11月	第12回国際文化スタディ講演会 「ブラジル日系社会の歴史と発展」	蓮田・白岡地方ユネスコ 協会(埼玉県)	白岡市保健福祉総合セン ター	ブラジル日系社会の歴史と今日までの関係を学び今後の日本を考える機会とする。
9月～12月	②9月～12月頃 ※①は7月31日(土)	我が町「堺」の再認識	堺ユネスコ協会 (大阪府)	大阪府堺市堺区等	「わたしたちの堺(堺市中学校社会科副教材)」を活用し堺の知識を得る「堺学検定」、実際に現地に足を運び直接体感する「堺歴史文化景観まち歩き」、これらの「歴史」「文化」「まち」「景観」の有機的な関連性を認識するための機会として「堺歴史文化景観フォーラム」を実施し、知っているようで知らない我が町「堺」を再認識する。
9月	9月3日(金)、 24日(金)(再放送)	政府広報番組「宇賀なつみの そこ 教えて！」 (BS朝日)	文部科学省	テレビオンエア(BS朝日 18:00～18:30)	◆政府広報番組「宇賀なつみの そこ 教えて！」～日本のユネスコ加盟70周年！その活動とは？～ 番組中では、ESDの考え方について紹介するとともに、世界遺産を使った学習や、防災教育とESDを関連付けたユネスコスクールの活動風景など、全国のユネスコスクールにおけるESD活動についても紹介。
9月	9月5日(日) ～30日(木)	植樹とホテルの里を通して、森の豊かさを知ろう	旭川ユネスコ協会 北海道	旭川市西神楽ホテルの里	今年は鶴巣小学校からSDG15達成のため、当協会に植樹の依頼があった。植樹場所の「西神楽ホテルの里」は、17年前に西神楽中学生11人が17匹のホテルをもらい受けて飼ひ始め、住民が加わって、現在では10万匹のホテルを飼育している。西神楽の子ども達と植樹し、旭川と宮城の生徒相互の学びの場とする。
9月	9月11日(土)	須賀川地方ユネスコ協会創立50周年記念事業	須賀川地方ユネスコ協会 (福島県)	須賀川市民交流センター tette	本協会が創立50周年の節目を迎えるにあたり、50周年を祝うとともに、活動の歴史を振り返り、活性化を図る。
9月	9月12日(日)	静岡ユネスコ講座 「日本平動物園の魅力再発見」～人と野生をつなぐ 扉を開こう！～	静岡ユネスコ協会 (静岡県)	静岡県コンベンションア ー ツセンター グランシップ	環境・貧困・人権・平和・開発といった複合的な地球環境の課題に向かう「持続可能な社会の創り手を育む教育(ESD)」の一環として、地球に存在する人間を含めた生物が未来まで営み続けるための考え方を広く伝える機会として企画。 2019年に開園50周年を迎えた日本平動物園は、“ふじのくに地域・大学コンソーシアム”を展開する田宮教授(静岡大学)のもと、SDGs実践の場となっている。 田宮氏と動物園で獣医師として多くの生き物を育て、人間を含めた生物の未来について実践を重ねる柿島氏が「日本平動物園」の国内外の動物園との連携や、動物を通して生物の未来を考えた実践を紹介する。この講演(対談)を通して、市民の皆様が、この未来への課題を自分ごととして捉え、自分にできることを考え実践するきっかけとなることを願う。

開催月 (開始月)	日程	事業名	主催団体	開催場所	概要
9月	9月15日(水) ～9月19日(日)	旭川デザインウィーク2021	旭川デザインウィーク 2021実行委員会	旭川デザインセンター、大 雪クリスタルホール、旭川 平和通買物公園、市内ギャ ラリー、各教育機関、旭川 市内と近郊の町の各所ほか リアル、オンライン併用	2019年に旭川市はユネスコ創造都市ネットワーク(デザイン)に加盟認定された。旭川家具、デザイン関係者によって、2015年か ら開催されている旭川デザインウィーク(以下、ADW)は、広く国内外の人々の情報交換の場となっている。ADW期間中にデザイ ンに関連するイベントを、さまざまな団体が主体となって開催することで、クリエイティブな人材やモノの交流を推進し、ユネス コ創造都市ネットワークのミッションである、持続可能な地域社会やまちづくりを実現することを目的として開催する。 <a href="https://adwhokkaido.com">https://adwhokkaido.com</a> <a href="http://design-asahikawa.jp">http://design-asahikawa.jp</a>
9月	9月19日(日)	2021年度ブロック活動研究会(四国ブロック)	日本ユネスコ協会連盟 北条ユネスコ協会	松山市	ブロック内のユネスコ活動を活発にし、研修を行うとともに会員相互の交流を図ることを目的として開催。 テーマ:「民間ユネスコ運動として、文化活動を活発に」※予定
9月	9月20日(月・祝)	神社de馬コミュニティ講習会	大阪北河内ユネスコ協会 (大阪府)	大阪護国神社	ユネスコ憲章の理念に則って平和構築するために、戦後76年コロナ禍で社会の先行きが見えにくい時代に、日本神話・古代史の史 実を知り、神話と現代まで繋がる世界一長く続いている日本の現実を見つめ直し、連綿と続く歴史の中で災害と共に生きて来た私 たち日本人の祖先が残した教訓に学びながら古くから神社と関わって来た「馬」を通じて、かつての地域コミュニティ馬介在活動 を行う。 アフターコロナは、地域の人々が顔を合わせ、子どもたちの学びの場として、また作物の収穫を喜ぶお祭り等、かつて支えながら 生きて来た馬と一緒に神社コミュニティを復活させたいと願い企画した。
9月	9月25日(土) ※26日(日) エクスカージョン	2021年度ブロック活動研究会(中部西ブロック)	日本ユネスコ協会連盟 ユネスコクラブ日本ライ ン	多治見市	ブロック内のユネスコ活動を活発にし、研修を行うとともに会員相互の交流を図ることを目的として開催。 テーマ:未定
9月	9月30日(木)	令和3年度第3回ユネスコ未来共創ダイアログ(旧 リレートーク)	文部科学省・SDGsプラッ トフォーム	オンライン	世界や地域の課題解決に資するユネスコ活動の活性化に向けて、ユネスコ活動に関心や実績を持つ関係者と、SDGsの実現に向けた 取組等を進める多様な人々・団体との連携協働によるリレートークを開催する。 ◆テーマ:ユースとの協働のために～なぜ私たち若者は社会課題解決活動に関わるのか～ 今回は、学生4名が登壇し、同世代の若者への呼びかけとして、また若者と協働しようとする団体・企業・自治体の方々に向け て、ユネスコ活動や社会課題解決活動に関わっている「思い」を語る。
10月～12月	10月～12月	日本のユネスコ加盟70周年記念展示	文部科学省・日本ユネス コ国内委員会	文部科学省情報ひろば	日本のユネスコ加盟70周年を記念し、ユネスコの理念及び歴史を振り返るとともに、現在のユネスコ活動についての紹介展示を行 い、日本におけるユネスコ活動についての理解を深めてもらう。
10月	10月2日(土)	2021年度ブロック活動研究会(関東ブロック)	日本ユネスコ協会連盟 関東ブロック・ユネスコ 連絡協議会 栃木県ユネスコ連絡協議 会	オンライン	ブロック内のユネスコ活動を活発にし、研修を行うとともに会員相互の交流を図ることを目的として開催。 テーマ:「一すべての人に平和をー多文化共生とSDGsの推進ー」※予定
10月	10月3日(日)	「つなげよう平和の心」「2021年ユネスコ平和の鐘 を鳴らそうIN東福寺」	渋谷ユネスコ協会	東福寺(渋谷区)	社会に対し鐘の音を通して「平和への祈り・願い」 を呼びかけ、平和宣言を参加者一同が称賛し、1945年5月25日山の手大空襲で3600人が犠牲になった人々の霊を悼み、一人一人の 心の中にある平和への祈りと願いを地域社会に広げていく。
10月	10月9日(土)	2021年度ブロック活動研究会(北海道ブロック)	日本ユネスコ協会連盟 北海道ユネスコ連絡協議 会 小樽ユネスコ協会	小樽市	ブロック内のユネスコ活動を活発にし、研修を行うとともに会員相互の交流を図ることを目的として開催。 テーマ:未定
10月	10月9日(土)	2021年度ブロック活動研究会(中国ブロック)	日本ユネスコ協会連盟 中国ブロック・ユネスコ 連絡協議会 鳥取県ユネスコ連絡協議 会	オンライン	ブロック内のユネスコ活動を活発にし、研修を行うとともに会員相互の交流を図ることを目的として開催。 テーマ:「地球に寄り添う持続可能な社会づくり～ジオパーク(地球の公園)=足元から考えよう～」※予定
10月	10月10日(日)・ 10月17日(日)	BRIDGE Across Asia Conference -Build Relationship among International Diversities for next Generations Model United Nations Asia Conference- 高校模擬国連大会を通じたアジア5か国での学び合 い:アジア太平洋青少年相互理解推進プログラム	ユネスコ・アジア文化セ ンター(ACCU)	オンラインにて配信	COVID-19感染拡大に伴い、国内外問わず数多くのグローバルプログラムや国際交流事業が中止および延期という状況に陥ってお り、高校生に国際社会に触れる機会が大幅に低下している。 そこで、新たにアジア太平洋高校模擬国連大会をオンラインで実施開催することを計画している。アジア太平洋の4か国の生徒とベ アを組み、国・地域の垣根を越えた学びあいと交流を通して、多様性に富んだ社会で活躍できる次世代の人材の発掘と育成に貢献 していきたい。政策発表会は10月10日(日)に東京(プラザ平成国際会議場)、模擬国連大会は10月17日(日)に東京(お茶の水 トライエッジカンファレンス)にて開催される。
10月	10月16日(土)	2021年度ブロック活動研究会(東北ブロック)	日本ユネスコ協会連盟 青森県ユネスコ協会	青森市	ブロック内のユネスコ活動を活発にし、研修を行うとともに会員相互の交流を図ることを目的として開催。 テーマ:「特徴ある自然や地域文化の継承と未来に向けた創造ー自然と歴史に学び、活力ある地域社会を作ろうー」

開催月 (開始月)	日程	事業名	主催団体	開催場所	概要
10月	10月16日(土)	2021年度ブロック活動研究会(九州ブロック)	日本ユネスコ協会連盟 都城ユネスコ協会	都城市	ブロック内のユネスコ活動を活発にし、研修を行うとともに会員相互の交流を図ることを目的として開催。
10月	10月16日(土)	ユネスコスクール指導者研修会	国立大学法人愛知教育大学	ウィルあいち	ESD活動の一層の推進を図るため、愛知県内の教員を対象とした研修会を開催する。独立行政法人国際協力機構中部センター(JICA中部)の江口由希子氏にご講演いただくほか、ユネスコスクール推進校による実践活動の報告会を実施し、ユネスコスクール間の交流を図るとともに、ユネスコスクール未加盟の学校に対してESD活動の取り組みのきっかけになることを目的としている。
10月	10月25日(月)	令和3年度第4回ユネスコ未来共創ダイアログ(旧リレートーク)	文部科学省・SDGsプラットフォーム	オンライン	世界や地域の課題解決に資するユネスコ活動の活性化に向けて、ユネスコ活動に関心や実績を持つ関係者と、SDGsの実現に向けた取組等を進める多様な人々・団体との連携協働によるリレートークを開催する。 ◆テーマ：企業との協働 企業経営者でもある本事業事務局メンバー、企業との協働に取り組んでおられるユネスコ協会の方、文化遺産と教育の専門家の方、本事業学生スタッフで企業インターンも行っている大学生の4名が登壇する。企業経営の立場とユネスコ活動の立場それぞれの本音や実情をお話いただき、それに若者の視点も重ね合わせ、これからの協働についてのダイアログを展開する。
10月	10月31日(日)	第68階山口県ユネスコ大会	山口県ユネスコ連絡協議会	岩国国際観光ホテル	世界は、未だかつて経験したことのない事態への対応を迫られている。ニュー・ノーマルという言葉が生まれるほどコロナ禍の世界は、新たな変革・変容を求められていると言っても過言ではない。 しかし一方では、このような先行き不透明な中であってこそ、社会の持続性は今まで以上に重要になってくると考えられる。私たちに、この持続と変容の調和をどのように保っていくべきかということが大きな課題となってくるだろう。その解決のための一つのアプローチとして、SDGsに示されている目標を基に模索することが大切である。 いまだコロナ収束の出口が見えない中ではあるが、今後の社会で直面する様々な課題を解決する根本とすべき考え方を学び合うため、この大会を開催する。
11月～12月	11月上旬～12月上旬	わたしのまちのたからもの SDGs/作品展(小中高生対象)	長浜ユネスコ協会(滋賀県)	市内図書館、量販店、まちづくりセンターの3会場巡回	SDGsの視点で"伝えたい わたしのまちのたからもの"(文化財・自然・人の営み・風景等)を、絵画や絵地図などに表現する。SDGsへの理解促進を図る。
11月	第1回11月7日(日) 第2回11月14日(日) 第3回11月21日(日)	グローバル市民学習フォーラム	いわきユネスコ協会(福島県)	いわき市生涯学習プラザ	2019年12月に第一回ESD実践講座「ESDとSDGsの基本を学ぼう」を実施した。そこで、SDGs達成の成功へのカギとして、ESDは不可欠であることを確認した。同年、国連においても「ESD for 2030」が採択され、残された10年間における新たな加速が求められたところである。 日本ユネスコ協会連盟では、ミッションとして「平和な世界の構築」と「持続可能な社会の推進」を大きな柱の二つに位置付けている。また、令和元年度東北ユネスコブロック大会においてもSDGs推進宣言が採択された。このような状況の中、いわきユネスコ協会が「地域におけるESD推進」の担い手になることが求められている。地域が学校を支えていくためにも、学校がESDを推し進めるためにも、双方でESDを深化させていくことが肝心である。様々な団体・関係者が協働し、できる活動は何か、どのようなアクションが必要か考え行動するため「ESD実践講座」を開設した。 二年次として、2020年10月には「グローバル市民学習フォーラム」を開催した。それは、グローバルな課題とローカルな課題をつなげるために「学びをつなぎ、人がつながる」講座とした。その学びから次の学びへとつなぐため三年次2021年11月に「グローバル市民学習フォーラム」を継続実施する。
11月	11月12日(金)	ユネスコ/SDGs 学び術	長浜ユネスコ協会(滋賀県)	奈良市内の世界遺産 奈良教育大学	世界遺産の見学、フィールド学習を通して、ユネスコの理念や事業について理解を深め、SDGsを学ぶ旅を体験する。
11月	11月12日(金)	全国幼児教育ESDフォーラム2021	静岡大学教育学部 静岡大学未来社会デザイン機構サスティナビリティセンター	ホテルアソシア静岡3階 葵	本事業(令和3年度文部科学省ユネスコ活動費補助金)は、ESD・国際化ふじのくにコンソーシアムを母体に、多セクター連携によるSDGs達成の中核的な担い手となる教師教育の推進を目的としている。 3年目となる本年度は、過去2年の知見を幼児教育の原理・理念から省察し、質の高い幼児教育と学校種間の接続についてのまとめの年と位置付け、「全国幼児教育ESDフォーラム2021」を開催する運びとなった。SDGs達成のためには、多セクターの連携が欠かせない。教育関係者以外の方々もお招きし、対話を通して持続可能な社会の創り手の育成について考える。 ・第1部「多セクターから幼児教育にせまる～SDGsデジタル絵本にみるSDGsと幼児教育～」 ・第2部「幼児教育の原理・理念からのESDへの提言～グローバルシチズンシップを育む環境～」
11月	11月15日(月)～26日(金)	第22回「絵で伝えよう!わたしの町のたからものユネスコ絵画展」	市川市ユネスコ協会	市川市役所第一庁舎	児童・生徒に自分の町の文化や自然を大切にしたい気持ち豊かな感性を育む機会を作る。

開催月 (開始月)	日程	事業名	主催団体	開催場所	概要
11月	11月19日(金)	平和を考えるシリーズ 第3回シンポジウム 「ユネスコエコパーク地域が育てる自然保護区」	港ユネスコ協会 東京都	国際文化会館(港区六本木)、Zoom同時配信有り)	ユネスコは50年前に「人間と生物圏(MAB)」計画を発足させた。MAB計画の下で地域主導、持続可能な開発目標(SDGs)のモデル地域、保護と利用と学びあいの場としてのユネスコエコパークが日本に10か所登録されています。自然保護区を通じたSDGsのあり方を考える。
11月	11月20日(土)	2021年度ブロック活動研究会(中部東ブロック)	日本ユネスコ協会連盟 神奈川県ユネスコ連絡協議会	オンライン	ブロック内のユネスコ活動を活発にし、研修を行うとともに会員相互の交流を図ることを目的として開催。 テーマ:「誰一人取り残さない未来へ」※予定
11月	11月21日(日)	Voice of Youth Empowerment 2021 ～地球の未来は、キミが変える～ Future Voices(プレゼンテーション)	ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)・株式会社フジテレビジョン	フジテレビ本社マルチシアター及びオンライン配信	ACCU創立50周年記念事業として、青少年の国際交流・グローバルリーダー育成事業の一環として、国連グローバル・コンパクト、SDGsメディア・コンパクトにも署名する株式会社フジテレビジョンと協働し、10代を中心とした若者たちを対象とした次世代育成プログラムを実施する。 残り10年となったSDGs達成とその先の未来を見据えて、若者の声を世界へ発信するプラットフォームを立上げ、SDGsをテーマに公開セミナーを実施する。事前ワークショップでの学び合いや意見交換を経て、参加者が自身の活動や将来への希望をまとめ、英語で発表する。 6月～8月:参加者募集。8月22日:公開セミナー。10月10日:参加者対象事前ワークショップ。11月21日:プレゼンテーション。
11月	11月21日(日)	ピースウォーク	和歌山ユネスコ協会 (和歌山県)	三谷坂(和歌山県かつらぎ町)	「三谷坂」は高野参詣道の1つとして、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の構成資産に登録されている。その三谷坂を歩き、平和について改めて考える。
11月	11月26日(金)	令和3年度第5回ユネスコ未来共創ダイアログ(旧リレートーク)	文部科学省・SDGsプラットフォーム	オンライン	世界や地域の課題解決に資するユネスコ活動の活性化に向けて、ユネスコ活動に関心や実績を持つ関係者と、SDGsの実現に向けた取組を進める多様な人々・団体との連携協働によるリレートークを開催する。 ◆テーマ:未定
11月	11月27日(土)	第13回ユネスコスクール全国大会(ESD研究大会)	文部科学省・日本ユネスコ国内委員会	オンライン	ESDを取り巻く最新の知見やユネスコスクールにおけるESD活動の諸課題の解決などを検討し共有する。また、東日本大震災から10年目である今年、災害から立ち直り新たな未来を目指す取組にESDがどのように貢献したか探り、今後の「持続可能な社会の担い手」の育成につなげる。さらにユネスコ加盟70周年を記念して、わが国でユネスコ活動が果たしてきた役割とその功績を共有するとともに2030年の社会と教育を想定したESDの今後を展望する。 ◆テーマ:明日を拓くESD—2030年SDGsの達成を目指して、ESDとユネスコスクールのさらなるブレイクスルーを
12月	12月に配布	久留米ユネスコ協会主催子ども絵画展(参加者等記念品)	久留米ユネスコ協会	久留米市内及び近隣	毎年地域の子どもたちに、地域の豊かな自然や文化を絵に表すことによって、故郷を思う気持ちを育てる絵画展を実施している。今年度は、その記念品としてUNESCO加盟70周年・久留米ユネスコ協会設立40周年記念クリアファイル(千枚)を作成し、絵画展等参加者など多くの市民に配付し広く市民に意義を知らせたい。
12月	12月4日(土)	ユネスコ未来共創プラットフォーム・全国セミナー	文部科学省・SDGsプラットフォーム	オンライン	世界や地域の課題解決に資するユネスコ活動の活性化に向けて、ユネスコ活動に関心や実績を持つ関係者と、SDGsの実現に向けた取組を進める多様な人々・団体との連携協働により開催してきたリレートークをまとめる形で、全国セミナーを開催する。この取組は、国内のユネスコ活動のパートナーシップのネットワークを広げることを目指す、文部科学省の「ユネスコ未来共創プラットフォーム」事業の一環として実施する。 ◆テーマ:日本ユネスコ加盟70周年記念～ユネスコ活動が「自分ごと・自分たちごと」になる明日(あした)
12月	12月5日(日)	第77回日本ユネスコ運動全国大会in大阪	日本ユネスコ協会連盟 近畿ユネスコ協議会	桃山学院教育大学(近畿圏参加者のみ)及びオンライン	全国のユネスコ協会会員が集まり、民間ユネスコ運動について、取組の共有や今後の活動についての議論を行う。会員以外の参加も可能。詳細については準備中。
12月	12月7日(火)～12日(日)	静岡ユネスコ講座 第23回「絵で伝えよう!わたしの町のたからもの」絵画展	静岡ユネスコ協会 (静岡県)	静岡市民ギャラリー	小学生を対象に、地域の文化財や自然の美しさを大切にすることを育むため、「絵で伝えよう!わたしの町のたからもの」をテーマに絵画作品を募集する。子どもたちが、普段の生活の中で、地域の街並み、史跡、記念碑、無形・有形の文化財(地域のお祭りや神社の神楽・祭礼など)、伝統的・歴史的建造物、自然環境、そこに住む生き物など様々な題材から得た感動を絵に表した作品となる。 また、地域の人々にも、身近な文化財や自然を保護・継承していくことの大切さを訴えるために、応募作品をすべて展示し、「持続可能な社会の創り手を育む教育(ESD)」の一環として、地球の存在する人間を含めた生物が未来まで営み続けるための考え方を広く伝える機会として企画している。 対象者:作品応募は静岡市内の小学校児童(例年500点余りの作品応募)展示会は静岡市民・静岡市への通勤・通学者等200名程度が来場予定
12月	12月23日(木)	四條畷の杜フォーラム	大阪北河内ユネスコ協会	アイ・アイ・ランドホール	近年多発する大規模な自然災害の対策に多様な生態系保護の重要性が増している。四條畷市全体が自然体のまちとして、古代からの日本人の調和のとれた暮らしに学び、地域でSDGsに向けた次世代のライフスタイルの提唱を一緒に取り組む。